



株式会社 東京金融取引所

東京都千代田区丸の内1丁目8番2号 鉄鋼ビルディング8階

TEL 03-4578-2400 URL <http://www.click365.jp/>

FAX 03-3212-5780 E-mail info@tfx.co.jp

取引所 F X



株式会社 東京金融取引所



金融取

安心・透明・信頼の

くりっく365で

取引所FXを始めてみませんか？

外貨預金や外貨建投資信託など、外貨での資産運用にも多くの方法がありますが、中でも年々市場が拡大し、今や外貨投資のスタンダードとして人気が高まっているのが外国為替証拠金取引(FX)です。
「くりっく365」は、公的な取引所「東京金融取引所(略称:金融取)」がご提供している「安心」「透明」「信頼」のFXです。

あなたの大切な資産運用は、安心できる公的な取引所で！

金融取は、金融商品取引法に基づき市場開設の免許を受けた取引所！

インターバンク市場のメジャープレーヤーがマーケットメイカーとなり、価格提供！

ベストビッド・ベストオファーを取引所システムが自動的にピックアップ！

さらに 取引手数料の**無料化**を可能とする
取引振興策を導入しています！

くりっく365のキーワードは

公的な取引所だから **安心!**

透明・信頼 のメカニズムで、
約定力に優れています！

取引所取引では画期的な
手数料**無料化**を実現!※1

「くりっく365」の **安心** のメカニズム

- 「大切な資産だから、FXは“安心”な場所(取引所)で取引したい!」という皆様へ!
- 金融取は、金融商品取引法に基づき市場開設の免許を受けた公的な取引所!だから、安心!

「くりっく365」は **透明** **信頼** のメカニズムで、
約定力に優れています!

- 「大切な資産だから、FXは“透明”で“信頼”できる仕組みで取引したい!」という皆様へ!
- インターバンク市場のメジャープレーヤーがマーケットメイカーとなり、価格提供!
- ベストビッド・ベストオファーを取引所システムが自動的にピックアップ!だから、透明!
- 注文の約定拒否(リジェクト)の心配がなく、約定力に優れています。

「くりっく365」は
取引所取引では画期的な手数料**無料化**を実現!※1

- 「取引手数料を気にすることなく取引したい!」という皆様へ!
- 取引振興策導入により、多くの「くりっく365」取引会社が取引手数料の無料化・引下げを実現!※1

※1 全ての「くりっく365」取引会社が取引手数料を無料化・引き下げを実施している訳ではありません。

あなたの大切な資産は、安心できる公的な取引所で!

金融取は、金融商品取引法に基づき市場開設の免許を受けた取引所!



1 厳格な資格要件を満たした取扱会社を選定

金融取の資格要件では、法令等の業者登録基準に加え、厳しい資格要件を設けています。

	取扱会社資格要件(一例)	金融商品取引業者要件(一例)
資本金	3億円以上	5,000万円
純資産	20億円以上	-
自己資本規制比率	200%以上	120%

2 金融取の自主規制部門が取扱会社をチェック

- 独立した金融取の自主規制委員会が決定した自主規制業務計画に基づき、金融取の自主規制部門が取扱会社をモニタリング!
- 金融取には、法令や金融取規則に反した取扱会社に対して、自主規制委員会の決議に基づき処分等の措置をとる権限も法令により認められています。

3 投資家の皆様の証拠金は全額金融取へ

- 取扱会社は、投資家の皆様から預かった証拠金の全額を、法令により金融取に預託します。さらに、金融取では、預かった証拠金の全額を、取引所の財産と分別管理の上、保管します。
- 万一、取扱会社が破綻するようなことがあった場合でも、最終的に投資家の皆様の証拠金は、原則として全額保全される仕組みになっています。

4 投資家の皆様の取引は、取扱会社を通じて金融取へ

- 取扱会社が万一破綻しても、投資家の皆様の建玉を反対売買により決済することが可能

ご参考 取扱業者の事業譲渡による建玉移管について

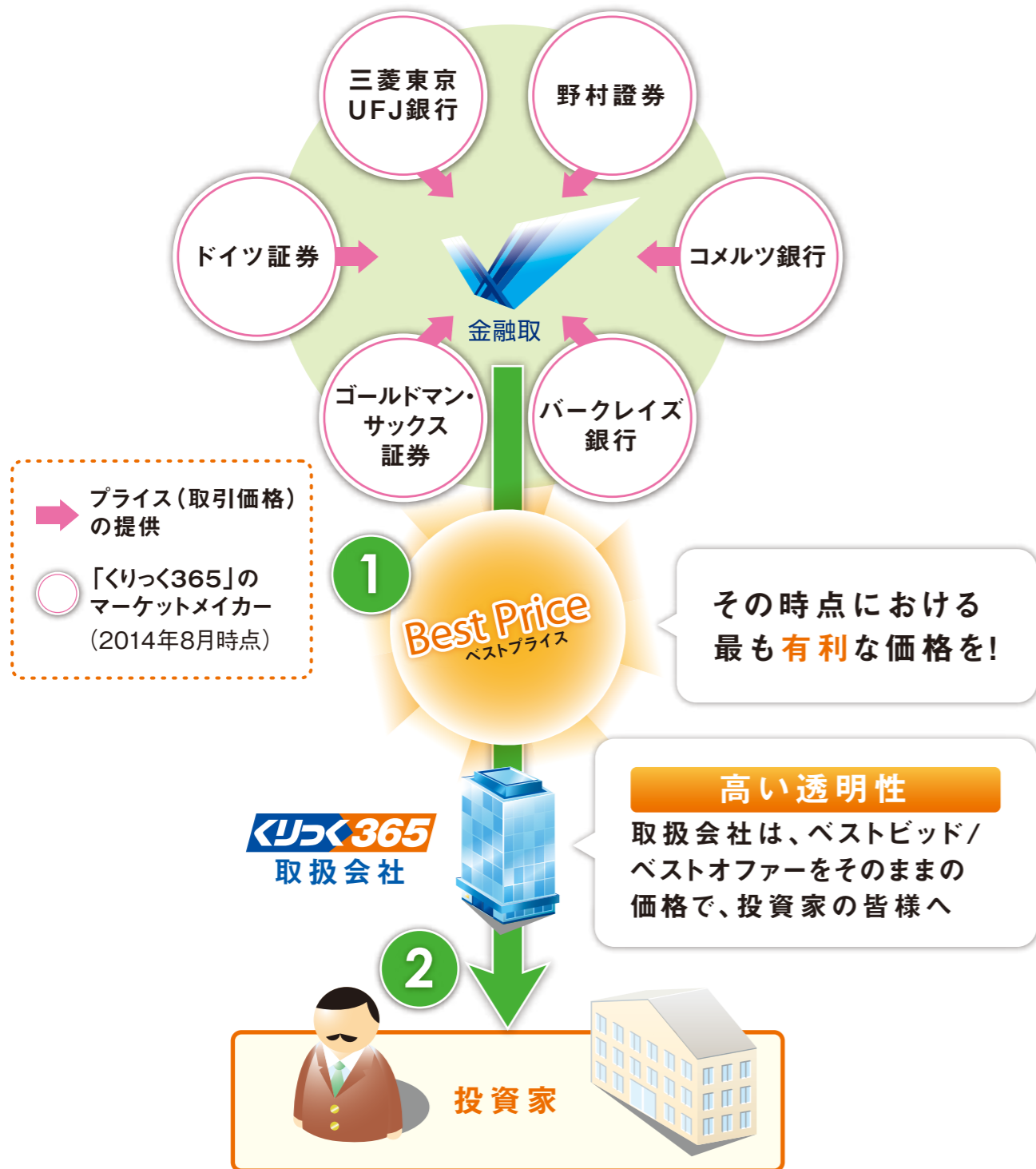
取扱会社が「くりっく365」の取扱を終了し、事業譲渡により他の取扱会社に建玉が移管された場合、金融取は投資家の利便性の観点から、原則として移管建玉がシステム統合などで強制決済されないよう譲受取扱会社を指導しております。

くりっく365の透明信頼のメカニズム

透明・信頼のメカニズムで、約定力に優れています!

インターバンク市場のメジャープレーヤーがマーケットメイカーとなり、価格提供!

ベストビッド・ベストオファーを取引所システムが自動的にピックアップ!



1 透明な価格提供のメカニズム

各マーケットメイカーから提供される価格の中からその時点におけるベストビッド(買気配)・ベストオファー(売気配)を取引所システムで自動的に合成し、投資家の皆様へ※1

ベストプライス提供の具体的なイメージ

(例)「くりっく365」におけるレート提示

マーケットメイカー	買気配	売気配	スプレッド
A社	83.445	83.475	3.0銭
B社	83.440	83.475	3.5銭
E社	83.450	83.490	4.0銭
F社	83.450	83.480	3.0銭

「くりっく365」提示レート(合成後)

買気配	売気配	スプレッド
83.450	83.475	2.5銭

2 豊富な流動性(提示された数量)を明示

- 「くりっく365」では、どの価格で、どれくらいの数量の取引が可能かをリアルタイムで明示!
- 豊富な流動性を提供できるのは、多くのマーケットメイカーがサポートしている取引所FX「くりっく365」ならでは!※2
- 発注上限枚数は、500取引単位だから大口注文にも対応可能!※3

マーケット情報

対円[1] 対円[2] 外貨[1] 外貨[2] 取引日: 2014

対円通貨ペア	買気配(数量)	売気配(数量)
USD/JPY	101.560 (1,700)	101.595 (1,300)
EUR/JPY	138.210 (500)	138.245 (290)
GBP/JPY	173.33 (230)	173.37 (330)
AUD/JPY	95.135 (800)	95.170 (400)

くりっく365公式HPより抜粋

ここがポイント!

「くりっく365」なら、約定拒否の心配はありません。

「くりっく365」は公的な取引所を介したFX取引です。マーケットメイカーが提供する数量の範囲内であれば、注文は即座に約定します。急な相場の変動等でマーケットメイカーに不利な状況が発生したからといって、マーケットメイカーが相場の状況を見極めた後、恣意的に約定を拒否するようなことはありません。※4

- ※1 全てのマーケットメイカーが全上場通貨ペアに対して、レート提示を行うものではありません。
- ※2 相場の急激な変動時等には、インターバンク市場等での取引数量が少なくなることから、スプレッド幅が広がったり、買気配または売気配が提示されずに投資家の皆様が取引を行えない等の不測の事態が発生する可能性があります。
- ※3 米ドル・日本円取引所為替証拠金取引の場合、取引参加者により異なる場合があります。
- ※4 注文の伝達に係る時間の経過の間にマーケットメイカーの価格提供が、投資家の皆様にとって不利な方向に変わり、投資家の皆様が設定する許容値幅を超えた場合には約定しません。また、発注枚数がマーケットメイカーが提示する数量を超えた部分については約定しない場合もあります。

取引所取引では画期的な 手数料無料化を実現!※1

取引所FX「くりっく365」では、2013年10月より取引振興策を導入し、取引所取引では画期的な手数料無料化を実現しました。※1
これにより、取引の都度かかっていた手数料がなくなり、手数料コストを気にすることなく取引できるようになりました。

取引振興策の仕組み

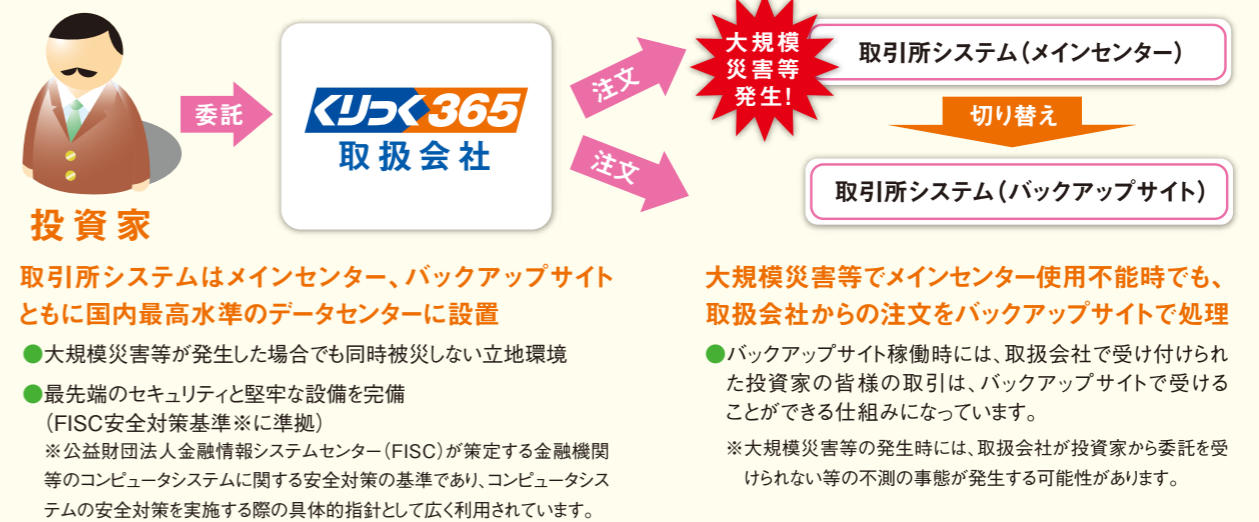
1. 取引所が、取扱会社へ取引振興料(上限108円/枚※2)を交付。
2. 取扱会社において、手数料無料化(大幅引下げ)が実現。
3. その原資として、取引所はマーケットメイカー(MM)の手数料を108円/枚※2引上げ。



※1 全ての取扱会社で手数料が無料化されている訳ではありません。
 ※2 消費税等8%の場合
 ※3 但し、レートは瞬時に変化するものです。

堅牢で先進的な取引システム

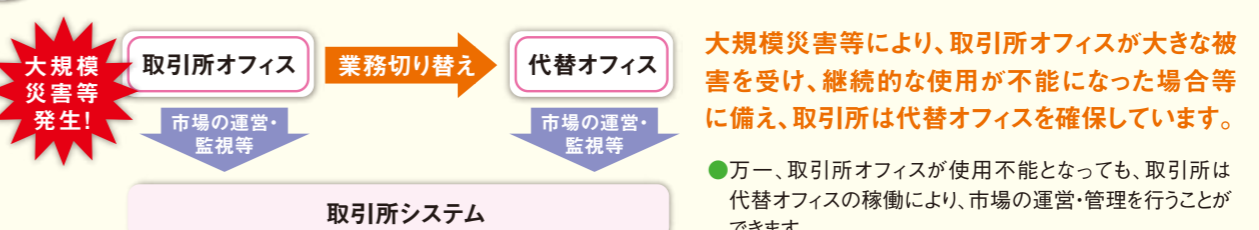
A 大規模災害等により、取引所システムのメインセンターが使用不能となった場合でも、バックアップサイトの稼働により、継続して取引所システムのサービスを提供することができます。



B 売買サーバに障害が発生しても、直ちにサーバが切り替わります。



C 大規模災害等によりオフィスが大きな被害を受け事業の中断を余儀なくされた場合などに備えて、取引所は代替オフィスを確保しています。



税制上の優遇措置

point1 税率は申告分離課税にて一律20% ※1

「くりっく365」による利益は申告分離課税の対象となり、税率は、**所得に拘わらず一律20%**になります。

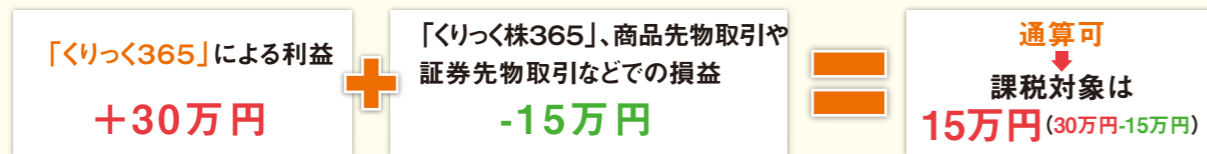
例 給与収入における課税所得700万円の人が「くりっく365」で100万円の利益を得た場合のトータル税額	
給与に対する課税額（総合課税）	1,674,000円 ※2
「くりっく365」による利益に対する課税額（申告分離課税）	200,000円 ※3
	1,874,000円

(※1) 東日本大震災からの復興財源を確保するため、平成25年から平成49年まで(25年間)、追加的に課税され、税率は20.315%となります。
(※2) 195万円×15%+135万円×20%+365万円×30%+5万円×33% (※3) 100万円×20%(一律申告分離課税)

外貨預金の為替差益は分離課税の適用がなく、課税所得に加算されます。

point2 他の先物取引との損益通算が可能

所得税を計算するときに「くりっく365」は、**先物取引である、「くりっく株365」、金(きん)先物**といった商品先物取引や、**TOPIX先物**といった証券先物取引、店頭取引との損益を差し引き計算することができます。これを損益通算といいます。例えば、「くりっく365」により利益が出た場合でも、他の先物取引で損失が出ていれば、両者の損益を通算することにより、節税ができるということです。



公社債投資信託、国内債券は他の商品との損益通算が不可能です。 ※4
(※4) 2015年末まで。

point3 3年間の損失繰越控除が可能

「くりっく365」により損失が出た場合、損益通算を行った結果、その年に控除しきれない損失額が発生したようなケースでは、**その損失を翌年以降3年間にわたって、「くりっく365」や「くりっく株365」、その他の先物取引で発生した利益から控除することができます。**
損失の繰越控除の適用を受けるためには、損失の金額が生じた年(毎年1月～12月)について、確定申告をしておく必要があり、かつ、その後についても継続して確定申告を行う必要があります。

国内公社債投資信託や国内債券の損失 ※5、外貨預金の為替差損には繰越控除の適用がありません。
(※5) 2015年末まで。

※なお、税率、課税関係は、税法及びその解釈が将来変更される可能性がありますので、詳細は税務署、税理士等の専門家にお問い合わせください。



取引をはじめるには

step1



「くりっく365」取扱会社にご連絡ください

「くりっく365」取扱会社一覧とその連絡先等の情報につきましては、金融取の「くりっく365」専用ホームページにおいても公表していますのでご参照ください。

「くりっく365」専用ホームページアドレス <http://www.click365.jp/>

※対面での取扱いをしている会社もあります。

step2



為替証拠金取引口座を開設します

「くりっく365」取扱会社より、取引等について詳しい説明を受けます。取引の内容及び取引におけるリスクをご理解いただいた上で、為替証拠金取引口座設定約諾書や本人確認のための書類差入れ等を行い、為替証拠金取引口座を開設します。

step3



為替証拠金取引口座に証拠金を入金し、取引を開始します

為替証拠金取引口座に証拠金を入金し、インターネットやコールセンター等、「くりっく365」取扱会社が提供する方法にてお取引を開始します。

お客様

入金・発注

取扱会社(取引参加者)

証拠金預託・注文発注

金融取

本パンフレットの著作権は、東京金融取引所(金融取)にあります。

本パンフレットは、金融取が取引所為替証拠金取引「くりっく365」の概要説明のために作成したもので、取引の勧誘等を目的とするものではありません。また、法令等により取扱会社が投資家の皆様に開示すべき全ての事項を含むものではありません。本パンフレットの内容については、正確を期すよう努めておりますが、何らかの齟齬があった場合には金融取の規則が優先されます。

取引概要

豊富な全24通貨ペアをご用意。多様な取引ニーズにお応えします。

取引通貨 (全24通貨ペア)

通貨ペア	取引単位 (1枚)	刻み値	最小変動幅相当額
● 米ドル / 円	1万通貨単位	0.005	50円
● ユーロ / 円	1万通貨単位	0.005	50円
● 英ポンド / 円	1万通貨単位	0.01	100円
● 豪ドル / 円	1万通貨単位	0.005	50円
● スイスフラン / 円	1万通貨単位	0.01	100円
● カナダドル / 円	1万通貨単位	0.01	100円
● NZドル / 円	1万通貨単位	0.01	100円
● 南アフリカランド / 円	10万通貨単位	0.005	500円
● トルコリラ / 円	1万通貨単位	0.01	100円
● ノルウェークローネ / 円	10万通貨単位	0.005	500円
● 香港ドル / 円	10万通貨単位	0.005	500円
● スウェーデンクローナ / 円	10万通貨単位	0.005	500円
● ポーランドズロチ / 円	1万通貨単位	0.01	100円

※メキシコペソ / 円 につきましては、上場を延期しております。

クロスカレンシー取引 (11通貨ペア)	取引単位	刻み値	最小変動幅相当額
ユーロ / 米ドル	1万通貨単位	0.0001	1米ドル
英ポンド / 米ドル	1万通貨単位	0.0001	1米ドル
英ポンド / スイスフラン	1万通貨単位	0.0001	1スイスフラン
米ドル / スイスフラン	1万通貨単位	0.0001	1スイスフラン
米ドル / カナダドル	1万通貨単位	0.0001	1カナダドル
豪ドル / 米ドル	1万通貨単位	0.0001	1米ドル
ユーロ / スイスフラン	1万通貨単位	0.0001	1スイスフラン
ユーロ / 英ポンド	1万通貨単位	0.0001	1英ポンド
NZドル / 米ドル	1万通貨単位	0.0001	1米ドル
ユーロ / 豪ドル	1万通貨単位	0.0001	1豪ドル
英ポンド / 豪ドル	1万通貨単位	0.0001	1豪ドル

※基準とする特定の外国通貨一単位当たりの、これと異なる外国通貨相当額から算出する金融指標を取引対象とする取引を、「クロスカレンシー取引」といいます。

ほぼ、24時間の取引時間。祝日も含め、お好きな時にお取引を。

取引時間

対円通貨取引※1

曜日	米国ニューヨーク州 サマータイム非適用期間		米国ニューヨーク州 サマータイム適用期間※3	
	付合せ 開始時刻※4	付合せ 終了時刻	付合せ 開始時刻※4	付合せ 終了時刻
月曜日	午前7:10	翌曆日 午前6:55	午前7:10	翌曆日 午前5:55
火～木曜日	午前7:55	翌曆日 午前6:00	午前6:55	翌曆日 午前5:00
金曜日				

※1 対円通貨取引: 米ドル・円、ユーロ・円、英ポンド・円、豪ドル・円、スイスフラン・円、カナダドル・円、NZドル・円、南アランド・円、トルコリラ・円、ノルウェークローネ・円、香港ドル・円、スウェーデンクローナ・円、ポーランドズロチ・円

※2 クロスカレンシー取引: ユーロ・米ドル、英ポンド・米ドル、英ポンド・スイスフラン、米ドル・スイスフラン、米ドル・カナダドル、豪ドル・米ドル、ユーロ・スイスフラン、ユーロ・英ポンド、NZドル・米ドル、ユーロ・豪ドル、英ポンド・豪ドル

※3 米国ニューヨーク州サマータイム適用期間は3月第2日曜日～11月第1日曜日を指します。

※4 上記「※1 対円通貨取引」、「※2 クロスカレンシー取引」の付合せ開始前の10分間(月曜日は1時間)は、プレオープン時間帯です(プレオープン時間帯には約定しません)。

その他 取引時間は、臨時に変更される場合があります。本取引所における取引時間帯の切り替え時には、事前に本取引所ホームページ等でお知らせいたします。また、海外市場の祝日等の理由で取引時間を変更する場合があります。

クロスカレンシー取引※2

曜日	米国ニューヨーク州 サマータイム非適用期間		米国ニューヨーク州 サマータイム適用期間※3	
	付合せ 開始時刻※4	付合せ 終了時刻	付合せ 開始時刻※4	付合せ 終了時刻
月曜日	午前7:10	翌曆日 午前6:25	午前7:10	翌曆日 午前5:25
火～木曜日	午前7:55	翌曆日 午前5:30	午前6:55	翌曆日 午前4:30
金曜日				

証拠金

証拠金所要額、入金方法等、証拠金に関する詳細は、「くりっく365」取扱会社にお問い合わせください。なお、証拠金所要額の基準となる為替証拠金基準額の最新情報は「くりっく365」専用ホームページ (<http://www.click365.jp/>) に掲載しています。

休業日

土曜日、日曜日、1月1日、1月1日が日曜日の場合は1月2日。ただし、臨時に休業日を定める場合もあります。

レバレッジ倍率

個人のお客様 最大で25倍までの取引ができます。※

※法人のお客様へのレバレッジ倍率の適用条件は異なります。詳細は「くりっく365」取扱会社にお問い合わせください。

決済方法

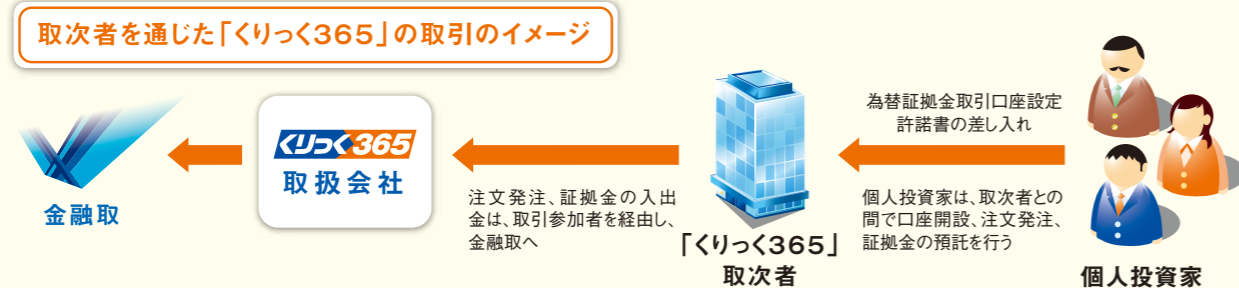
反対売買による決済方法は、日本円による差金決済です(外国通貨の受渡しは行いません)。

取次者、金融商品仲介業者・媒介者を通じた「くりっく365」の取引

「くりっく365」では、「くりっく365」を取り扱う取扱会社のほか、取次者、金融商品仲介業者・媒介者を通じて取引を始めることが可能です。

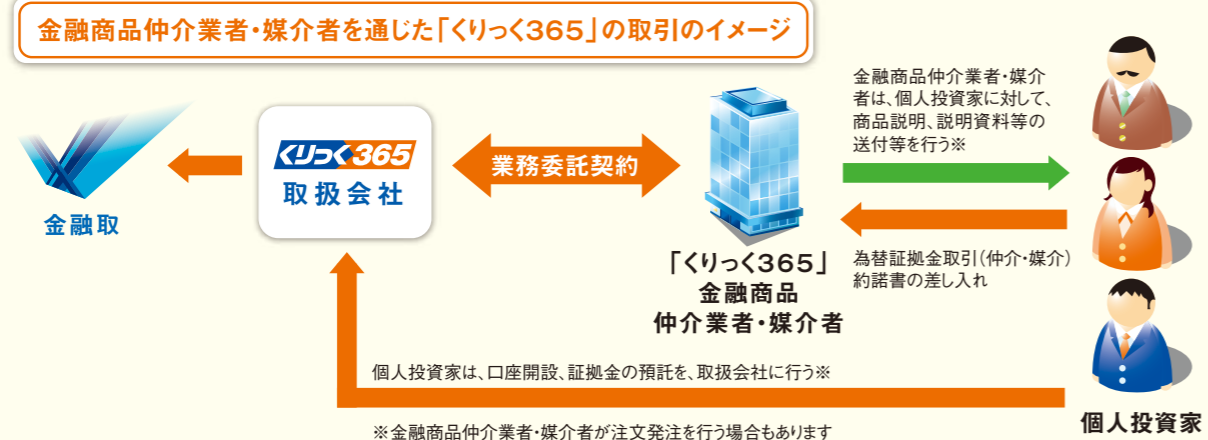
取次者を通じた「くりっく365」の取引

取次者とは、注文執行を「くりっく365」取扱会社に委託する金融商品取引業者のことです。取次者を通じ「くりっく365」を取引するためには、当該取次者に「くりっく365」取引口座を開設していただき、証拠金の預託を行って頂く必要があります。預託された証拠金は、取次者より注文執行等の取次業務を受託する「くりっく365」取扱会社を経由して、金融取に預けられます。



金融商品仲介業者・媒介者を通じた「くりっく365」の取引

金融商品仲介業者とは、金融商品仲介業の登録を受けて「くりっく365」取扱会社と業務委託契約を結び、取扱会社の代わりに、自らの顧客である個人投資家へ商品の説明や資料の送付等を行う業者のことです。また、媒介者とは、金融商品取引業の登録を受けて、金融商品仲介業者同様、取扱会社の代わりに、自らの顧客へ商品の説明や資料の送付等を行う業者のことです。「くりっく365」取引口座の開設、証拠金の預託などは、金融商品仲介業者や媒介者ではなく、業務委託契約を結ぶ「くりっく365」取扱会社において直接行って頂きます。



取引のリスク

「くりっく365」には、主に以下のリスクが存在します。投資を行う際にはこれらのリスク及び「くりっく365」取扱会社より交付される契約締結前交付書面等の内容を十分理解した上で、ご自身の判断でお取引を行うようにしてください。なお、以下に掲げるリスクは、「くりっく365」での取引に生じる全てのリスクを示すものではありません。

価格変動リスク

取引対象である通貨の価格の変動により損失が生じることがあります。さらに、取引金額がその取引について顧客が預託すべき証拠金の額に比して大きい場合、相場状況によっては差し入れた証拠金以上の損失が発生する可能性があります。

コンバージョンリスク

クロスレンジ取引においては、決済が当該通貨ではなく、円貨でなされることから、決済時に当該通貨の為替リスクの他に円と為替リスクがあります(コンバージョンリスク)。

金利変動リスク

円の金利水準や取引対象である通貨の金利水準が変動すること等により、保有するポジションのスワップポイントの受取額が減少、または支払額が増加する可能性があります。ポジションを構成する2国間の金利水準が逆転した場合等には、それまでスワップポイントを受け取っていたポジションで支払いが発生する可能性があります。また、一部の通貨については、外国為替市場における当該通貨の需給関係等の影響を受けて、金利変動によらずに、スワップポイントの増減や受払いの逆転が生じたり、場合によっては、金利の高い方の通貨の買いポジションでスワップポイントの支払いが生じる可能性もあります。

流動性リスク

「くりっく365」では、マーケットメイカーが買呼び値及び売呼び値を提示し、それに対して投資家がヒットをして取引が成立する方式を取っています。そのため、状況(天変地異、戦争、政変、各国金融為替政策・規制の変更、あるいは相場の激変等)によって、マーケットメイカーによる買呼び値や売呼び値の安定的、連続的な提示が不可能または困難となることがあり、その結果、想定する価格で取引ができないなど、投資家にとって不測の損失が生じる可能性があります。また、一部の通貨において母国市場等の休業の場合には臨時に休場することがあります。更に、当該国の為替政策・規制による他通貨との交換停止や外国為替市場の閉鎖の措置がなされるなどの特殊な状況が生じた場合には、特定の通貨ペアの取引が不能となる可能性もあります。なお、平常時においても流動性の低い通貨の取引を行う際には、希望する価格での取引ができないなどの不利益を被る可能性があります。

信用リスク

「くりっく365」においては、投資家の取引を受託する「くりっく365」取扱会社に対し金融取が取引の相手方となる「清算制度」を導入しており、投資家の証拠金は、全額金融取が分別管理しているため、原則として全て保全されます。しかし、「くりっく365」取扱会社の信用状況の変化等により支払いが滞ったり、取扱会社が破綻した場合には、返還手続きが完了するまでの間に時間がかったり、その他不測の損失を被る可能性があります。

システム障害リスク

金融取及び「くりっく365」取扱会社のシステム、または投資家、取引参加者、金融取の間を結ぶ通信回線等に障害が発生した場合等には、相場情報等の配信、注文発注・執行等が遅延したり、不可能になることがあり、その結果、不測の損失を被る可能性があります。

税制・法律等の変更リスク

税制・法律またはその解釈等が将来変更され、実質的に不利益な影響を受ける可能性があります。